

SJクイズ

[問題編]



Q₁

2019年の交通事故死者数（24時間死者数）は次のうちどれでしょう？

- ① 3,015人 ② 3,215人 ③ 3,415人

Q₂

2019年にJAF（（一社）日本自動車連盟）が実施した「信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止状況全国調査」で、47都道府県のうち一時停止率が68.6%と最も高かったのは次のうち何県でしょう？

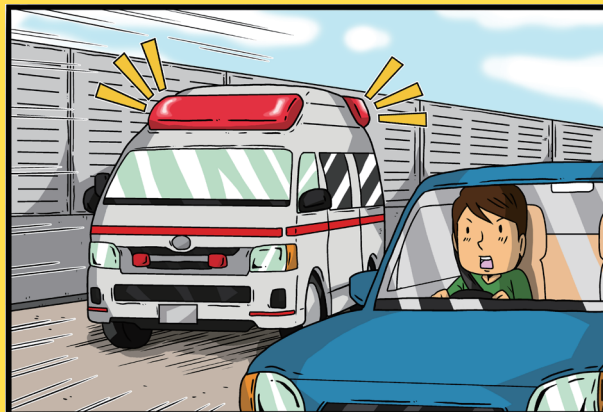
- ①長野県 ②静岡県 ③兵庫県

Q₃

緊急自動車※の最高速度は一般道路で80km/hですが、高速道路では何km/hでしょう？

- ① 80km/h ② 100km/h ③ 120km/h

※消防用自動車、救急用自動車その他の政令で定める自動車で、当該緊急用務のため、政令で定めるところにより、運転中のものをいう（道路交通法第39条）



【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736

SJ クイズ ?

[解答・解説編]

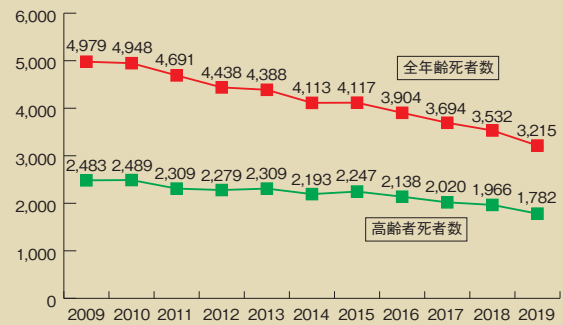
Q 1 解答 ② 3,215人

<解説>

2019年の交通事故死者数は3,215人で、前年より317人減少（-9.0%）し、3年連続で戦後最少を更新した。

年齢層別にみると、65歳以上の高齢者の死者数が1,782人で全体の55.4%を占めている。交通事故死者数をより一層低減させるためには、高齢者に対するより一層の安全教育が必要だといえる。

●交通事故死者数の推移（2009年～2019年）



出典：警察庁資料

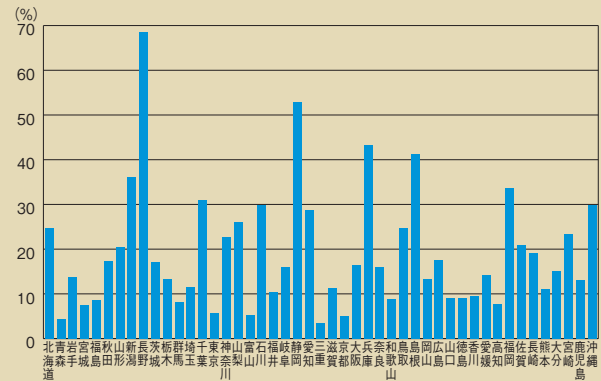
Q 2 解答 ① 長野県

<解説>

2019年8月にJAF（（一社）日本自動車連盟）が実施した全国調査では、信号機が設置されていない横断歩道を通る車両（自家用自動車、自家用トラック）9,730台を対象に行ったところ、歩行者が渡ろうとしている場面での一時停止率は17.1%（1,660台）という結果だった。これを都道府県別にみると、一時停止率が最も高かったのは長野県（68.6%）。次いで静岡県（52.8%）、兵庫県（43.2%）となっている。

この調査結果から、歩行者保護をしていないクルマは依然として多いことがわかる。歩行者が横断中に発生した事故の半数以上が横断歩道で起きている。ドライバー・ライダーは横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいる場合、必ず横断歩道の手前で一時停止して歩行者を優先させなければならない。

●都道府県別の一時停止率（2019年）



出典：JAF ホームページ「信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止状況全国調査（2019年調査結果）」

Q 3 解答 ② 100km/h

<解説>

緊急自動車の最高速度は一般道路で80km/h、高速道路で100km/hと道路交通法施行令で定められている。緊急自動車に対して、一般の車両はその進路を妨げずに走行する義務がある。一般道路の場合は交差点を避け、道路の左側に寄って一時停止しなければならない。高速道路では一時停止の義務はないが、追越車線を走行中に後方から緊急自動車接近した場合は走行車線へ進路変更し、道を譲ってほしい。また、緊急自動車からマイクによる広報がある場合はそれに従わなければならないため、カーオーディオなどの音源を停止したり、窓ガラスを開けるなど、アナウンスの内容を聞き取りやすくする必要がある。

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736

